



公財) 田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科 臨床研究に関する情報の公開

1. 研究課題名：透析用カテーテルの機能不全およびカテーテル関連感染症に関する研究
2. 研究方法：観察研究（診療情報を用いる研究）
3. 研究責任者：田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科 塚本達雄
4. 医の倫理委員会承認番号：*（2017年*月*日承認）
5. 研究期間：医の倫理委員会の承認及び病院長許可日～2018年3月31日
6. 研究目的：透析用カテーテルを用いるにあたり、カテーテル内血栓あるいは血管壁への接触による脱血不良およびカテーテル刺入部あるいはカテーテル関連血流感染症が代表的併発症としてあげられますが、標準的予防法は未だ確立されてはいません。本研究では、透析用カテーテル閉塞予防のためのヘパリン・ロック方法およびカテーテル刺入部あるいは接合部の消毒法の差異によりカテーテル寿命がどの程度影響を受けるかに関して、既存のデータをもとに調べることを目的とします。本研究の結果は透析用カテーテルの併発症を減らすためのエビデンス構築に寄与することが期待されます。
7. 研究概要：診療録などをもとに使用されたカテーテルを後方視的に集め、カテーテル機能不全（血栓性閉塞と脱血不良）およびカテーテル関連感染症（刺入部感染と血流感染）の有無等に関して調べます。
8. 倫理面での配慮・個人情報保護の方法など：この研究は「ヘルシンキ宣言（2013年改訂）」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日公布）」を守って行われるため、本研究で得られた患者さんの診療記録や検査結果といった個人情報は厳重に保護され、患者さん個人が特定されないよう匿名化を行うなど取り扱いには十分留意されます。また、今回収集するデータは本研究のみに使用します。本研究への参加拒否を希望される場合には、担当者にお申し出ください
9. 結果の公表について：この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報が明らかになることはありません。
10. 研究組織・共同研究機関：この研究は、北野病院腎臓内科で行う研究です。
11. 研究の問い合わせ先及び研究参加辞退のお申し出先：
公財) 田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科 塚本達雄
〒530-8480 大阪市北区扇町2丁目4-20
TEL：06-6312-8824
12. 研究者からの一言：透析用カテーテルでは、カテーテル内血栓あるいは血管壁への接触による脱血不良およびカテーテル刺入部あるいはカテーテル関連血流感染症が代表的併発症としてあげられますが、標準的予防法は未だ確立されてはいません。この研究は今後の診療手順を確定するためには非常に重要ですので、皆様のご協力をお願いいたします。
13. 関連する研究番号と課題名：なし